



2017年5月4日(木)~6日(土) 残雪の唐松岳 初日：八方山麓「まるいし旅館」まで

Report by Kumamoto

昨年9月にメンバー四人が唐松岳・五龍岳の縦走を行ったが、今回はゴールデンウィーク残雪期の登山である。昨年登った吉松さん、高橋雄さん、堀さん、岡部さんが参加する予定であったが、吉松さんが帯状疱疹でドクターストップとなり残念ながら不参加。中島さん、布目さん、能勢さん、石井さん、松延さん、熊本が参加し9名の大パーティーとなった。登山コースを下図のMAPに示す。



往路は電車の半額で行ける中央高速バス 白馬線を利用する。バスタ新宿から7:35 出発である。



バスタ新宿の白馬線乗り場 C8 で
出発を待つ。
右から石井さん、松延さん、中島
さん、岡部さん、布目さん、
堀さん



定刻 7:35 にバスは出発したが・・・



調布あたりから渋滞が始まりノロノロ運行となり、30 分遅れで「中央日野バス停」に到着。

雄さん、能勢さんが乗りこみ、これで 9 名全員が揃った。



談合坂付近も渋滞が続いていたが、富士山が綺麗だった。

(9:45)

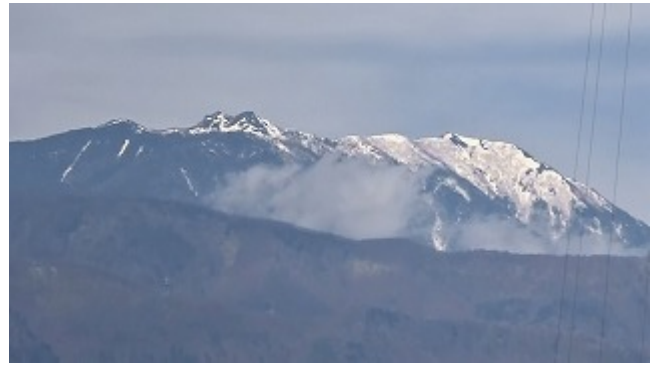
10:15 頃一気に視界が開け、前方に白根三山、鳳凰山、右にハケ岳等の白く頭を染めた峰々が飛び込んできた。最初のトイレ休憩 双葉サービスエリアには 1 時間遅れの 10:30 に到着した。



双葉 SA の展望台に上がり、南アルプス、ハケ岳等の景観を眺める



白根三山



鳳凰山



八ヶ岳



富士山

以上の他に、写真は撮らなかったが金峰山、瑞牆山等も見えた。

小淵沢、富士見、茅野、諏訪、岡谷を越えて、松本に近づくと北アルプスが見えだした。



左から常念岳、大天井岳が連なる北アルプスの尾根



12時に梓川SAに到着。ここで2回目のトイレ休憩。

20分の休憩後、バスは大系線に沿って進み安曇野地区に入り、特に穂高駅近くに来ると、再び大渋滞が始まり、殆ど進まなくなった。



穂高駅を過ぎるとお馴染みの燕岳が見えてきた。
(13:20)



信濃大町付近で見た道祖神



木崎湖に近づくと鹿島槍ヶ岳が見えてきた。

14:15 になると、木崎湖、青木湖を過ぎ、いよいよ白馬村に入ってきた。



木崎湖



五龍岳の遠見尾根、唐松岳の八方尾根



平川に掛かる五月鯉のぼり



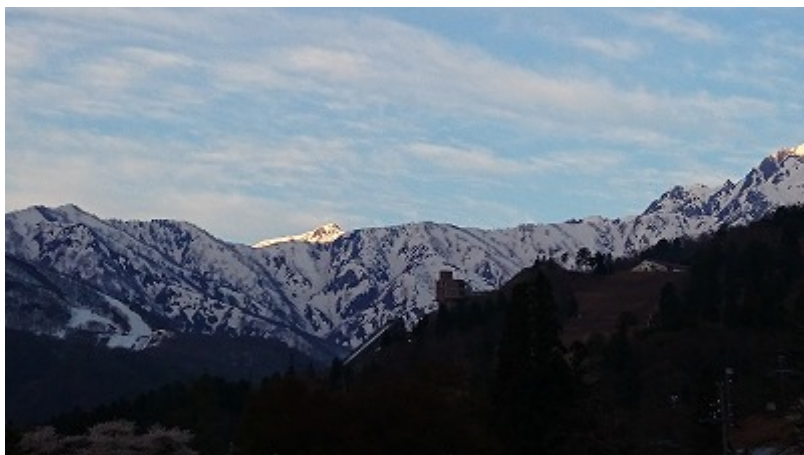
約 1 時間 30 分遅れで、「白馬八方」バスターミナルに到着 (14:30)。何と 7 時間バスに乗っていた。



バスターミナルから徒歩 5 分で、
本日の宿「源泉の宿 まるいし旅
館」に到着（14:42）



15 時にチェックインし、ひと休憩する。



男性の部屋 202 号室の窓から、
八方尾根の先に遠見尾根から五龍
岳が綺麗に見えた。



15:20 に明日の昼食を調達するため散策を兼ねてコンビニに出かける。



東京では1か月前が桜は満開であったが、白馬村では今が満開だった。
ローソンで明日の昼食にパン、おにぎり、飲み物等各自好みのものを調達して宿に戻り、
早速、温泉に直行。



源泉温度は52.4度と高く強アルカリ性でツルツルだった。



入浴後、6時夕食の前に男性部屋で、持ち込んだ日本酒、ワインで一杯が始まり瞬く間に空になった。



酒が入るにつれて会話が弾み、更に酒が進む。

6時からスタートした夕食は山海の贅を尽くした料理の数々に大満足で満腹となった。



美味しい料理にお酒も進む



豪華な夕食で満腹になり、明日の唐松岳登山に思いを馳せ、早めの就寝となりました。

二日目の唐松岳登山に続く